学ぶ楽しさ無限大！

自由大学通信

Vol.47　平成27年7月11日発行

発行　武蔵野地域自由大学事務局　〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18
Tel：0422-30-1904　E-mail：jiyu-daigaku@musashino.or.jp
Fax：0422-30-1960　ホームページ http://www.jiyu-musashino.org/

＜受講生募集＞　平成27年度後期武蔵野市寄付講座／健康診断の必要項目について・・・p.1-4
＜受講生募集＞　後期いきいきセミナー・・・p.5
＜大学公開講座＞　東京女子大学・・・p.6
＜伝言板コーナー＞　自由大学銀蹊会・・・p.7
＜事務局からのお知らせ＞　登録事項の変更についてなど・・・p.7-8

平成27年度後期武蔵野市寄付講座　受講生募集開始！

成蹊大学　「中国を理解する」

武蔵野大学「0歳から18歳までの子どもの育ちを支える保育と教育」

講座詳細は２ページへ⇒

武蔵野市寄付講座 募集要項

■対　　象：武蔵野地域自由大学学生および18歳以上の市内在住・在学・在勤の方
■定　　員：各大学50名（超えた場合抽選）
■費　　用：5,000円（資料代）
■申　　込：以下の①～④のいずれかの方法でお申込ください（自由大学学生以外の方は②～④）。
①自由大学学生の方は自由大学事務局へ電話 0422-30-1904
②往復ハガキに［希望大学名、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、生年月日、年齢、性別、在学・在勤の方は学校・勤務先名、学籍番号（自由大学学生）］を明記のうえ、自由大学事務局へ郵送（ハガキ１枚につき１講座）
③ハガキ（抽選結果通知用）を持って直接武蔵野プレイス３階自由大学事務局窓口へ（ハガキ１枚につき１講座。自由大学学生はハガキ不要。）
④「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」（http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html）から申込
※インターネットから申込んだ場合、結果通知の郵送はありませんので、各自申込サイトで確認してください（結果公開期間：８月８日～各大学初日）。

■締切：7月30日（木）必着

■受講決定後の提出物：①資料代5,000円※必要書類提出時に武蔵野プレイス３階自由大学事務局でお支払ください。
②受講同意書（印鑑は必要ありません）
③証明写真（スナップ写真不可）※成蹊大学は必要ありません
④健康診断書（平成26年8月1日以降受診のもの。コピー可。）→必要項目は、４ページをご確認ください。

※講師・日程・テーマ等変更になる場合があります。

成蹊大学

■テ　　ー　　マ：中国を理解する
■コーディネーター：光田 剛（法学部教授）
■期　　　　　　間：平成27年9月28日～平成28年1月18日（全15回）
■曜　日　・　時　間：月曜日・午後4時40分～6時10分※第10回（12月5日）は土曜日、第14回（1月7日）は木曜日

11回以上出席で 1ポイント

中国は私たちの日々の生活と切っても切れない関係を持つ存在になりました。たぶん、この講義を聴講される方のなかにも、中国籍の方や台湾籍の方、中国や台湾と個人的なつながりの深い方もいらっしゃると思います。それだけ身近になりながら、というより、身近になったがゆえに、中国については一面的な理解に基づいた発言が多く流布することになっています（さらに、今年の「戦後70年」で日中関係がどうなるか、このシラバスを書いている時点では予測もつきません）。どんなものであれ中国に関する情報が流れつづけるのは悪いことでもないのですが、中国とは何にしてもつき合っていかなければならないのであれば、一つの視点からだけではなく、できるだけ多様な視点から中国を見られるようになっておいたほうがいろいろな意味でよいと思います。というわけで、この講義では、成蹊大学の内外からゲストの先生もお招きし、できるだけ多様な視点からの中国像を提示することによって、「中国を理解する」という内実を少しでも豊かにしていきたいと思っています。

回	月　日	テーマ	講師
1	9月28日	はじめに：中国は理解できるか？－近くて遠い国	光田 剛（法学部教授）
2	10月　5日	中国に自由を求めて：中国リベラルの軌跡	光田 剛（法学部教授）
3	10月12日	大陸中国と台湾を同時に考えること	丸川 哲史（明治大学教授）
4	10月19日	文学から見た中国：現代中国人の精神	鈴木 将久（一橋大学教授）
5	10月26日	中国の少数言語とその話者たち	李 林静（法学部准教授）
6	11月　2日	中国法の現在	金 光旭（法学部教授）
7	11月　9日	世界の中の中国　1	池上 善彦（編集者、元『現代思想』編集長）
8	11月16日	映像から見た中国（仮）	佐藤 賢（明海大学講師）
9	11月30日	世界の中の中国　2	池上 善彦（編集者、元『現代思想』編集長）
10	12月　5日	日中関係を考える　1	井上 正也（法学部准教授）
11	12月　7日	転換期の沖縄と中国（仮）	仲里 効（映像批評家）
12	12月14日	日中関係を考える　2	井上 正也（法学部准教授）
13	12月21日	ジェンダーから中国（近代史）を見る	坂元 ひろ子（一橋大学特任教授）
14	1月　7日	中国と日本――儒教復興について	中島 隆博（東京大学教授）
15	1月18日	まとめ：それで、中国は理解できたのか？	光田 剛（法学部教授）

武蔵野大学

12回以上出席で
1ポイント

■テ　　ー　　マ：0歳から18歳までの子どもの育ちを支える保育と教育
■コーディネーター：上岡 学（教育学部学部長）
■期　　　　　間：平成27年9月24日～平成28年1月28日（全16回）
■曜　日　・　時　間：木曜日・午後2時40分～4時10分

武蔵野大学教育学部は、0 歳から 18 歳までを対象として保育と教育について研究・教育を行っている学部である。

また、地域連携として、武蔵野市をはじめとする近隣と、保育・教育に関する協力体制を整えている。

その特色を活かし、武蔵野大学教育学部の教員を中心として、0歳から18歳までの保育と教育について、様々な角度から講義を行い、子どもの育ちを支援する保育と教育について考えていきたい。

回	月　日	テーマ	講師
1	9月24日	子育て支援室から（0～2歳）	義永 睦子（教育学部准教授）
2	10月　1日	子育て支援室から（3～5歳）	榎田 二三子（教育学部教授）
3	10月　8日	歌い・踊り・演奏する	伊藤 繁（教育学部教授）
4	10月15日	描いてみよう、つくってみよう	生井 亮司（教育学部准教授）
5	10月22日	からだを動かそう	川上 暁子（教育学部専任講師）
6	10月29日	施設の役割とこれから	米山 岳廣（教育学部教授）
7	11月　5日	昔の教科書・今の教科書	齋藤 裕吉（教育学部教授）
8	11月12日	小学校理科の今	庭野 正和（教育学部教授）
9	11月26日	なぜ、今、道徳教育か	貝塚 茂樹（教育学部教授）
10	12月　3日	武蔵野市の教育	山上 美弘（教育学部客員教授）
11	12月10日	教育を行政から考える	藤田 祐介（教育学部准教授）
12	12月17日	英語の考え方・日本語の考え方	小菅 和也（教育学部教授）
13	1月　7日	美しい文字の大切さと書く方法	廣瀬 裕之（教育学部教授）
14	1月14日	大人への国語力	宮川 健郎（教育学部教授）
15	1月21日	生活に役立つ物理	大室 文之（教育学部特任教授）
16	1月28日	世界から見た日本のこれからの教育	上岡 学（教育学部教授）

企業や個人が大学に「奨学寄付金」を寄付して開設する寄付講座を、平成11年度に武蔵野市が地方自治体として初めて開設しました。

当初は成蹊大学のみでしたが、平成16年度には武蔵野地域五大学全てにおいて開設され、以降毎年、各大学の特色を活かした講座を、多くの市民が学生とともに学んでいます。

健康診断書の必要項目について

大学の正規科目や武蔵野市寄付講座を受講される場合、健康診断書の提出が必要となります。学生と同じ教室で受講するにあたり、**大学が結核の有無と健康状態を確認するためです。**

ご提出いただいた健康診断書は自由大学事務局を通じて各大学に提出いたします。個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。

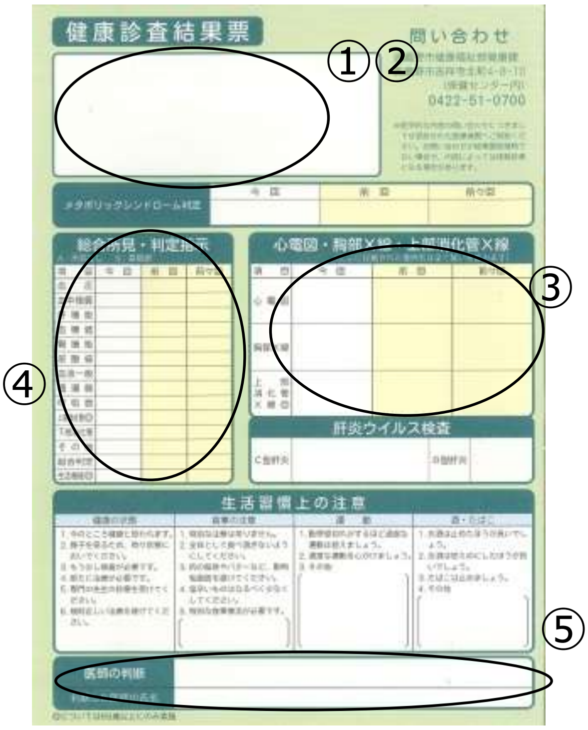
提出はコピーでも結構ですので原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。なお、受診日が１年以内のものをご提出ください。（本号掲載の寄付講座については、**平成 26 年８月１日以降受診のもの**が有効です。）

※ご提出いただく健康診断書について

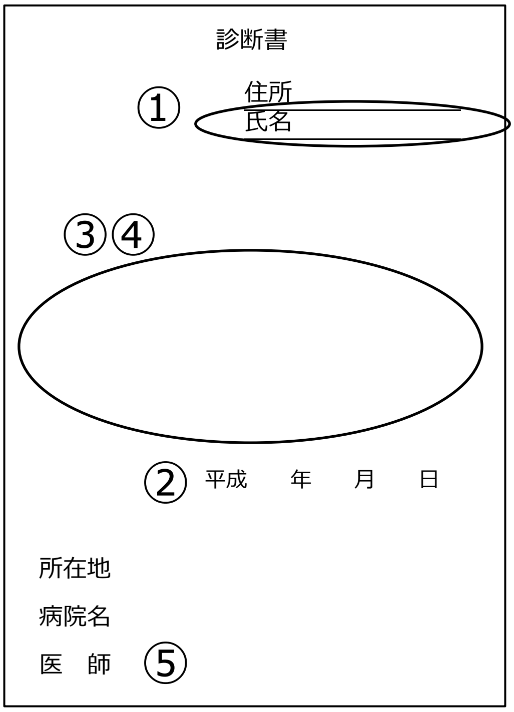
①受診者の氏名
②受診日
③胸部レントゲンの結果　※レントゲンフィルムは必要ありません。
④医師の総合所見
⑤担当医師名　※受診時に、担当医師欄への記入をお願いしてください。

の５点が必須となりますので、これから健康診断を受けられる場合はご注意ください。

□自治体や勤務先で実施している健康診断の診断書



□病院・診療所で発行される診断書



※自治体で行われる健康診査でも結構ですが、診断書（結果票）の発行は、受診日から１ヵ月以上かかる場合がございますので、お早めに受診をお願いします。健康診断書の発行が提出日に間に合わない場合には自由大学事務局にご相談ください。

平成 27 年度後期　いきいきセミナー受講生募集!!

60 才以上の武蔵野市民対象

生涯学習のきっかけさがしと仲間づくりを目的とした、全 13 回の連続講座です。

受講生は、終了後もクラスメイトで同期会を作って、楽しく活動を続けています。

回	日程	時間	会場	内容/講師
1	9月 7日（月）	午後1時30分～3時	武蔵野プレイス 4階 フォーラム	開講式・ガイダンス・仲間づくり
2	9月15日（火）	午後1時30分 ～ 3時30分★		「楽しく書ける文章講座」「文集作り」西村良平(日本エディタースクール講師)
3	9月28日（月）			「わが国における高齢者福祉」 大久保洋子（成蹊大学名誉教授）
4	10月 6日（火）	午前9時～午後4時	◎バス見学 JAXA調布航空宇宙センターほか	「武蔵野散策～国木田独歩～」橋詰静子(目白大学教授)
5	10月13日（火）	午後1時15分～2時45分	総合体育館 1階ダンス室	体操講座「ボディケア」山本初美(ヘルシーライフプロジェクト)
6	10月19日（月）	午後1時30分 ～ 3時30分★	武蔵野プレイス 4階 フォーラム	「絵を楽しむこと・描くこと」滝沢具幸(武蔵野美術大学名誉教授)
7	10月26日（月）			「角田柳作－日米の太平洋に橋を架けた人－」佐藤能丸（早稲田大学講師）
8	11月 2日（月）			「市民にとって政治とは」五十嵐暁郎（立教大学名誉教授）
9	11月 9日（月）			受講生による発表「いきいきビブリオバトル」
10	11月18日（水）	午前9時～午後5時	◎バス見学 国立能楽堂	「能・狂言の魅力を知る」三浦裕子（武蔵野大学教授）
11	11月24日（火）	午後1時30分 ～ 3時30分★	市民会館 地下1階音楽室	「移りゆく日本の歌～学校で歌われなくなった唱歌～」KOKOの会
12	12月 1日（火）		武蔵野プレイス 4階フォーラム	「源氏物語入門」松島毅（早稲田大学高等学院教諭）
13	12月 7日（月）	午後1時30分～3時		閉講式・交歓会

★印：午後3時まで講義。その後、午後3時 30 分まで発表のためのグループワークなど。

＊講師・日程などは変更する場合があります。ご了承ください。

いきいきセミナーとは・・・？
昭和 41 年9月に開設された「老壮大学」は、高齢者に学習と仲間作りの場を提供することにより、学ぶ喜びの体得や生きがいをもって心身ともに健全な生活をしていくことを目的としている。その後、平成 15 年度には「老壮セミナー」と名前を改め、さらに平成 21 年度から「いきいきセミナー」と改名した。現在は 1 年間に2回前期と後期の講義を、市民が参加しやすい東西の会場に分けて実施している。

対　象：**武蔵野市在住の 60 才以上（平成 27 年9月1日現在）の方 45 名**
超えた場合は抽選。
＊老壮大学・老壮セミナー・いきいきセミナーの修了生は除く＊

受講料：**無料**（ただし、国立能楽堂のチケット代金および昼食代として 4,380 円、歌集レンタル料として 100 円の実費負担あり）

申込み：**締切 8月15日（土）＊必着＊**
定員に満たない場合は、しめきり後も参加可能な場合もありますので、お問い合わせください。

方　法：・**往復ハガキ**に【〒住所・名前（フリガナ）・生年月日・年齢・性別・電話番号】をご記入の上、
〒180-0023 武蔵野市境南町2-3-18 武蔵野プレイス 生涯学習『いきいきセミナー』係へ。
・**ハガキを持って、直接武蔵野プレイス3階 生涯学習窓口へ。**
・**「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」から**もお申込みいただけます。
http://www.musashino.or.jp/place.html （**＊8月15日まで** ）
<抽選結果公開期間> 8月21日（金）～ 9月7日（月）
＊ネットでお申込みの方は必ず申込みサイトでご確認ください。結果通知はお送りいたしません。

お申込時にいただいた個人情報は「武蔵野文化・スポーツ・生涯学習ネット」を運営する武蔵野生涯学習振興事業団及び武蔵野文化事業団が管理運営する施設の予約及び教室の実施・運営の必要な範囲内で使用いたします。それ以外の目的で使用することはありません。

お問合せ　武蔵野市立武蔵野プレイス　生涯学習支援係　電話 30-1901

主　催　武蔵野市教育委員会

自由大学履修対象　大学公開講座

3 回以上出席で
0.5 ポイント

東京女子大学 <2015 年度夏季特別講座>
テーマ「多元化する<自己>のありか」

回	日　程	講義題目	講　師
A	8 月 29 日（土） 午前 10 時～正午	意識できる自己、できない自己	工藤　恵理子（東京女子大学教授）
B	8 月 29 日（土） 午後 1 時～3 時	<わたし>のかたちとゆくえ	花田　里欧子（東京女子大学准教授）
C	8 月 30 日（日） 午前 10 時～正午	自傷・自閉・解離—自己の切り離し	柴山　雅俊（東京女子大学教授）
D	8 月 30 日（日） 午後 1 時～3 時	現代社会と自己の多元化	浅野　智彦（東京学芸大学教授）

■受講料：1 コマ 1,000 円（武蔵野地域自由大学学生および学生は半額）■定員：各回 250 名（先着順）
■申込方法：FAX または E メール、またはハガキにて
①〒住所 ②氏名（フリガナ）③電話番号 ④受講 No.（A～D） ⑤武蔵野地域自由大学学生および学生の方はその旨をご記入の上お申込みください。受講料は当日現金でお支払いください。
■締切：8 月 19 日（水）必着
■会場：東京女子大学
■申込・問合せ：〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1　東京女子大学教育研究支援課「夏季特別講座」係
【FAX 03-5382-6479】　【E メール support@office.twcu.ac.jp】　【TEL 03-5382-6470】
※詳細は東京女子大学公式サイトをご覧ください。http://www.twcu.ac.jp/

東京女子大学の夏季特別講座が
ポイント（自由大学履修）対象講座になりました！

本講座は事前申込が必要です！
受講を希望される方は上記の申込方法・締切を必ずご確認ください。

～大学公開講座受講時のお願い～
　講座に出席の際は、用意されている出席簿にお名前・自由大学学籍番号等をはっきりと記入してください（※講座によって出席簿の様式は異なります）。自由大学学籍番号が書かれていない場合や、文字が判読できない場合、ポイント付与の対象外となる場合がございますのでご注意ください。
　また、講座によっては、自由大学学生専用の受付や出席簿が用意されています。一般の方向けのものとお間違いのないよう、ご注意ください。

※亜細亜大学・成蹊大学・日本獣医生命科学大学・武蔵野大学のポイント対象となる公開講座の情報は、次号掲載予定です。

伝言板コーナー

掲載内容についてのお問合せは、各問合せ先までお願いします。

<仲間あつまれ（定期的に活動する団体等の会員募集）>

団体名	活動時間／場所	費用	問合せ
自由大学銀蹊会	原則として毎月第３月曜日 午後２時～　成蹊大学の教室	年会費 1,500 円	飛山　堪子 0422-44-2155

■活動内容：成蹊大学市民聴講生の会。会員相互の親睦・健康と教養の向上が目的。毎月例会開催。
平成 27 年度の主な行事：会員発表、音楽鑑賞、受講科目情報交換、バス研修（山梨県立美術館）、講演会（2 回）、新年会、落語会

<伝言板コーナー掲載希望の方へ>

A「おいでください（日程の決まっている催し）」と B「仲間あつまれ（定期的に活動する団体等の会員募集）の２種類があります。掲載をご希望の方は「掲載申込書」（自由大学事務局にて配布）に記入のうえ、お申込ください。
自由大学ホームページ（http://www.jiyu-musashino.org/outline/messageboard.html）でも詳細をご覧いただけます。

※次回発行の自由大学通信 Vol.48 に掲載希望の方は、7 月 18 日（土）頃までに自由大学事務局にご連絡ください。

事務局からのお知らせ

ⓘ 登録事項の変更について～住所や電話番号にお変わりありませんか？～

登録のご住所や勤務先、姓に変更がある方、学生証を紛失された方は、武蔵野プレイス３階自由大学事務局窓口にて手続きをお願いいたします。電話番号や緊急連絡先の変更、退学は、窓口に加え電話でも受け付けております。

変更事項	手続き方法	必要書類
住所の変更	窓口のみ	変更時必要書類①を提出 変更時必要書類②を提示
姓の変更		
紛失		
勤務先の変更		変更時必要書類①、②に加え変更時必要書類③（１）～（３）のいずれか
電話番号の変更	窓口または電話	口頭で確認
緊急連絡先の変更		
退学		

事務局の所在地、休館日および受付時間は、８ページをご覧ください。

【変更時必要書類】
①登録事項変更届
　（自由大学事務局にて配布、自由大学 HP からダウンロード可）
②住民登録が確認できるもの(健康保険証・運転免許証など)
③（１）社員証等(勤務先の所在地が武蔵野市内と確認できるもの)（提示）
　（２）在勤証明書等（提出）
　（３）登録事項変更届内「勤務先の代表者による証明欄」への記入・捺印
　のいずれか

ⓘ 学生証の有効期限をご確認ください！

学生証の更新は有効期限の２ヶ月前の月の１日からできます（休館日を除く）。更新を希望される方は武蔵野プレイス３階自由大学事務局窓口にてお早目の手続きをお願いいたします。

また**有効期限内にお手続きのない場合、退学となります**ので、ご注意ください。

※郵送でのお手続きは受け付けておりません。

学生証の有効期限	更新手続き期間
2015/07/31	５月１日～　７月 31 日
2015/08/31	６月１日～　８月 31 日
2015/09/30	７月２日～10 月　１日
2015/10/31	８月１日～10 月 31 日

ここの日付をご確認ください！

【更新時必要書類】

①更新申請書（自由大学事務局にて配布、自由大学 HP からダウンロード可）

②現在の学生証

③住民登録が確認できるもの（健康保険証・運転免許証など）

※武蔵野市在勤で申請する方は、

（1）社員証等（勤務先の所在地が武蔵野市内と確認できるもの）の提示

（2）在勤証明書等の提出

（3）学生証更新申請書内「勤務先の代表者による証明欄」への記入・捺印

のいずれかで在勤を証明してください。

NEXT　次回の自由大学通信は８月下旬頃に発行予定です。
武蔵野地域五大学共同講演会を中心にご案内いたします。お楽しみに！

武蔵野地域自由大学事務局

〒180-0023
武蔵野市境南町 2-3-18　武蔵野プレイス３階自由大学事務局
TEL　0422-30-1904
FAX　0422-30-1960
E-mail　jiyu-daigaku@musashino.or.jp
休館日　水曜日（祝日と重なる場合は開館し、翌日休館）、毎月第３金曜日（その週の水曜日は開館）、年末年始、図書特別整理日
開館時間　9:30～22:00